

## 活用事例①（ミニトマト収穫）

農業者	斉宮 大			
事業の名称	令和6年度弘前市農福連携促進事業 (事業者への委託)			
補助事業の期間	令和6年7月29日～令和6年10月4日			
事業費(税込)	50,500円			
補助金額	15,301円(収穫15日分)			
補助対象経費	障がい福祉サービス事業者への委託費(補助率:1/3以内、上限:15日)			
事業の概要	作業月	作業品目 (作物名)	作業内容	作業日数
	7月	ミニトマト	収穫	3日
	8月	ミニトマト	収穫	12日
障がい者が就労しやすいように行った方策等	<p>【作業内容】 収穫</p> <p>【1日当たりの平均作業人数】 2人</p> <p>【1日当たりの平均作業時間(休憩時間を除いた時間)】 4時間</p> <p>【1日当たりの平均作業量(本数、面積など)】 300本</p> <p>【上記作業にあたり行った方策の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業場まで運ばずに作業ができるようにビニールハウス内に収穫物を置く場所を作った。</li> <li>・どこを収穫するか分かりやすいように畝に番号を明示した。</li> <li>・作業前に収穫する色味の確認をするようにした。</li> <li>・注意事項を記載した写真付きの資料を用意し、作業前に配布した。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>☆葉の裏側に隠れている場合があるので しっかり確認しながら収穫する。</p> <p>隠れている実 上に注意</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>☆収穫の色はカラーチャートで確認。 3以上の赤さのものを収穫。</p> </div> </div> <p>☆割れ・カビ・落ちている実は袋に入れて捨てる。 緑色の実をもいでしまった場合も袋に入れて捨てる。</p> <p>☆芋虫は見つけ次第退治する。</p> <p>☆取り忘れて赤くなりすぎると出荷できなくなったり、カビが生える原因になります。 焦って取り忘れが多くなるよりは、多少時間がかかってもしっかり確実に収穫するようにお願いします!</p> <p style="text-align: center;">注意事項を記載した資料</p>			
所感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度から新たに依頼した福祉事業所だが、問題なく作業してもらえた。</li> <li>・慣れてくると作業スピードも上がり、労働力として助かった。</li> </ul>			